

東部インド洋深海底堆積物の地球化学的特徴: インド洋レアアース泥の発見  
Geochemical features of deep-sea sediment in the eastern Indian Ocean: the first report of the Indian REY-rich mud.

安川 和孝<sup>1\*</sup>, 劉 漢捷<sup>1</sup>, 藤永 公一郎<sup>1</sup>, 原口 悟<sup>1</sup>, 加藤 泰浩<sup>2</sup>, 石井 輝秋<sup>3</sup>

Kazutaka Yasukawa<sup>1\*</sup>, LIU, Hanjie<sup>1</sup>, Koichiro Fujinaga<sup>1</sup>, Satoru Haraguchi<sup>1</sup>, Yasuhiro Kato<sup>2</sup>, Teruaki Ishii<sup>3</sup>

<sup>1</sup> 東大・工・システム創成, <sup>2</sup> 東大・資源エネルギーフロンティアセンター, <sup>3</sup> 深田地質研究所

<sup>1</sup>Sys. Innovation, Univ. of Tokyo, <sup>2</sup>FR CER, Univ. of Tokyo, <sup>3</sup>Fukada Geological Institute

近年, 深海底堆積物の全岩化学分析により, 南東太平洋および中央太平洋の海底に高濃度のレアアースを含む堆積物が存在することが明らかとなった [1]. この「レアアース泥」は, 極めて有望な新規レアアース鉱床として注目されている. しかしながら, 太平洋以外の海域についてはこれまで, レアアース泥の存在の報告事例はない.

本研究では, Deep Sea Drilling Project により掘削された東部インド洋の深海底堆積物コア試料の全岩化学分析結果から, インド洋においても最大 1,100 ppm を超える総レアアース濃度をもつ堆積物が存在することを確認した. 本発表は, このインド洋レアアース泥の地球化学的特徴について初めて報告するものである.

[1] Kato et al. (2011) Nat. Geosci., 4, 535-539.

キーワード: 深海底堆積物, インド洋, レアアース

Keywords: deep-sea sediment, Indian Ocean, rare-earth elements